



ぽっかぽか



こたつ

あそう ともこ さく 福音館書店
麻生 知子/作 福音館書店

E/フク/20-26X26

この絵本は、大晦日からお正月を迎えるまでの、こうたくん一家のこたつを、真上から見た様子が描かれています。こたつを中心として繰り広げられる、家族の会話で物語は進んでいきますが、真上からの目線でしか描かれていないので、みんなの顔の表情を見ることはできません。しかし、会話だけでも表情が目に浮かぶようで、いろいろな想像がふくらむのです。

みんなでこたつを囲む時間に、あたたかさを感じる一冊です。

ふわふわふとん

カズコ・G・ストーン/さく

福音館書店 E/フク/01-20X27



大きな大きな柳の木の下にある虫たちの村、やなぎむら。この村には、「やなぎハウス」というみんなで一緒に冬を越すために落ち葉でつくった家があります。

虫たちは、あたたかいお布団を探しに出かけることにしました。その途中で、ふわふわしてあたたかいががいもの種のことを聞き、力を合わせてみんなで大きなががいもの種をやなぎハウスまで引っ張って運ぼうとしますが、なかなか進みません。

さて、虫たちはががいもの種をやなぎハウスまで運べるのでしょうか？

なんだか春が待ち遠しくなる絵本です。

ボランティアさんのおススメ本



トントントンをまちましよう

あまん きみこ/作 鎌田 のぶこ/絵

ひさかたチャイルド

E/ヒサ/11-25

まどのそと ぶりだしたゆきをみて、おかあさんはあまざけをたくさんつくりました。「こんなにいっぱい だれがのむの？」そのとき 玄関でトントントン ドアをあけると きいろのふくをきてさむそうにしているこたちが…。ふうふう あまざけをのんで あたたまって ゆきのなかをかえっていきました。

トントントン ドアをあけると こんどは まっかなふくをきたこたち。ゆきを かぶって こごえた はなも、くさも、りすも、うさぎも。トントントン こんどはだれかしら。

心温まるおはなしと 素朴でやさしい絵は 寒い季節におすすめです。(グループゆう)

としょかん じどうしつ
図書館の児童室コーナーにある

オススメの本を紹介します。



のはらでまたね

はせがわ さとみ/作

文溪堂 E/フン/14-27

うんとさむい冬の日、たぬきは仲良しのこぐまからプレゼントをもらいました。中身は、みどり色のふわふわしたもの……。これはなんだろう？

実は、それはみどり色のマフラーなのですが、マフラーを初めて見たたぬきは、それが何だかわかりません。いろいろ考えて、お腹に巻いてみました。うん、お腹がぽかぽかあったかい。すてきなプレゼントを誰かに見せたくて、そのまま出かけてみると……。

たぬきを始め、マフラーを知らない森のどうぶつたちの勘違いがとても可愛らしくて、楽しいおはなしです。

いろいろおふろはいり隊！

ほたか じゅんや さく にしむら としお え
穂高 順也/作 西村 敏雄/絵
教育画劇 E/キヨ/12-27



“おふろはいり隊”のじゃがいもさんやにんじんさん、たまねぎさんなどがリポートするのは、なんとカレーやシチュー、おみそしるなどおいしいおふろなんです。

ときには、グラタンのおふろで日焼けをたのしんだり、シューマイさんたちとサウナに入ったりもします！ 野菜のリポーターたちの表情がかわいくて、テンポもよいのでとてもたのしい作品です。

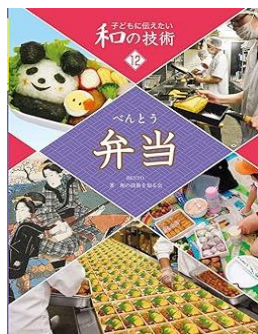
こんなかわいリポーターさんたちが、みなさんのおうちにあそびにきてくれるといいですね。

べんとう えほん 弁当の絵本

こどもに伝えたい和の技術 12

べんとう
弁当

和の技術を知る会/著
文溪堂 50/コ/21-12



春日井市図書館・児童室のご案内

開館時間：火曜日～日曜日 午前9時～午後8時
休館日：月曜日（休日の場合はその直後の休日でない日）
電話 (0568) 85-6800